

Avid の基本操作方法

最近、現場でトレーニングを行うときにちらほら聞こえてくるのは、

「今まで Avid を使っていたが、FCP に乗り換えました」



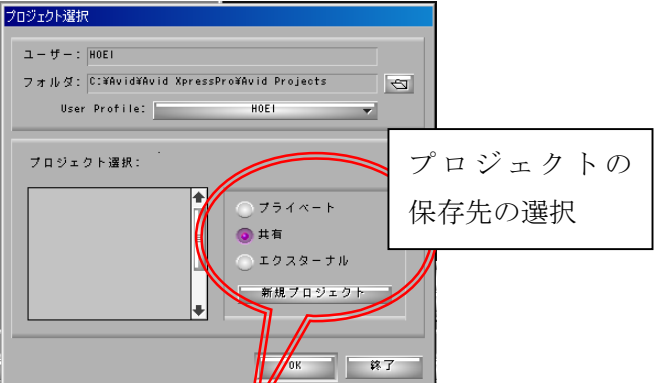

という話や、その逆、

「FCP を使っていたけど、Avid に切り替えました」

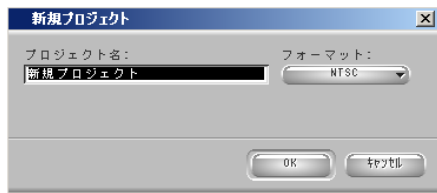
もしくは、「Avid⇔FCP、どちらも使用する」という現状です。

もしかしたら、皆さんも今後そういう状況に出くわすかもしれませんよね？

下記は、FCP を使用している人に向けた、AvidXpressPro の基本操作方法です。FCP の用語と一緒に表記しておきますので、ご参考にどうぞ。

Avid 操作方法	FCP 比較
<p>①起動方法</p>  <p>ショートカットをダブルクリック、 もしくは「スタート⇒プログラム⇒Avid⇒Avid XpressPro」をクリック</p>	<p>①起動方法</p>  <p>Dock に入っていれば、ワンクリック。 もしくは、起動 HDD/アプリケーション/FinalCutPro をダブルクリック</p>
<p>②プロジェクト選択</p> 	<p>②プロジェクトの保存</p> <p>「ファイル」メニュー⇒「プロジェクトを別名で保存」を選択する。</p> <p>保存先は、常に自由に選べます。</p>
<p>どれを選択するかによって、プロジェクトの保存先を変更します。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"><p><u>XpressPro Ver5.2.x まで</u></p><p>プライベート ; Avid¥Avid XpressDV/Pro¥Avid Projects¥コンピュータ名 共有 ; Avid¥Avid XpressDV/Pro¥Avid Projects External ; 任意の保存先を指定可能(参照ボタンより)</p><p><u>XpressPro Ver5.6~</u></p><p>プライベート ; マイドキュメント¥Avid Projects 共有 ; 共有ドキュメント¥Shared Avid Projects</p></div>	

「新規プロジェクト」ボタンを押すと、名称入力欄が出てきます。



※ 必ず、英数半角文字をご使用下さい。
日本語は苦手です。


プロジェクト名は日本語を使用してもいいが、クリップ名に日本語が入ると、メディアマネージャーがうまく動作しない場合があります。

③起動画面、基本設定



コンポーザーモニター → ビューア/キャンバス
ビン+プロジェクトウィンドウ → ブラウザ

また、プロジェクトウィンドウの、

- ・ ビン (「新規」ボタンを押すと新しく作成される) → ブラウザ
- ・ 設定 → ユーザー環境設定、
- ・  (エフェクトパレット) → ブラウザ上のエフェクトタブ
- ・ フォーマット → 簡易セットアップ
- ・ 情報 (接続されている HDD の容量が表示される)

ちなみに、映像の入出力方法 (SDI/Component/Composite など) は、
Avid では、「ビデオインプットツール/アウトプットツール」
FCP では、「簡易セットアップ」もしくは「オーディオ・ビデオ設定」または KONA
などビデオボードご使用の場合はそれぞれのコントロールパネルになります。

③基本画面、基本設定



④映像保存先

キャプチャ時、インポート時にそれぞれ選択項目が出てきます。

選択した HDD の第一階層に、
「OMF MediaFiles」(OMF で取り込み)
もしくは

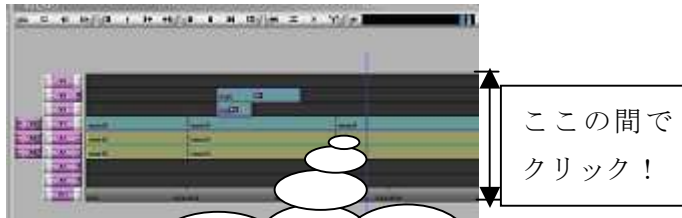
④映像保存先

「システム設定」にてメディアの保存先を設定します。

「Avid MediaFiles」(MXF で取り込み)
 というフォルダが自動的に作られ、その中にメディア
 が保存されていきます。

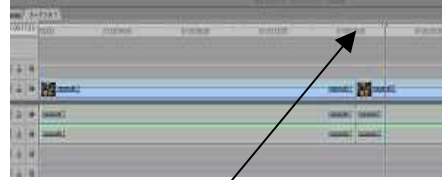
※取り込み時につけた名前とは関係のない名称のビ
 デオ/オーディオファイルが出来上がります。
 OS 上からは、自力で探すことはできません。

⑤タイムライン



ポジションバーを動かす
 には、クリップの部分から
 触り始めると動きます。

⑤タイムライン

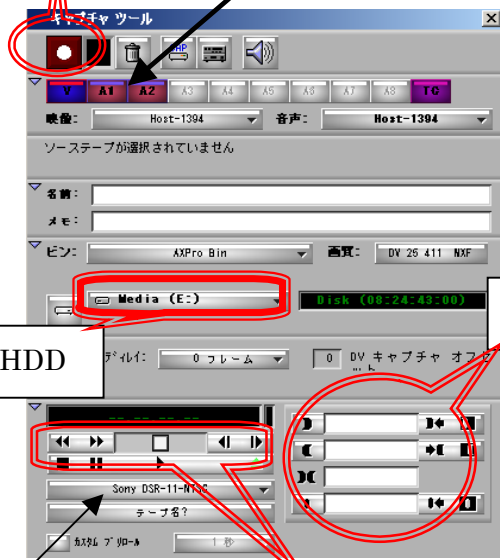


この明るいグレーの部分から
 クリックすると、再生ヘッドが
 動き出します。

⑥キャプチャツール

「ツール」メニュー⇒「キャプチャ」を選択します。

REC ボタン 取り込むトラック設定



保存先 HDD

In-out 点

デッキの設定

コントロール

⑥切り出しと取り込みツール

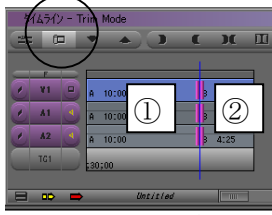
「ファイル」メニュー⇒「切り出しと取り込み」を選
 択します。



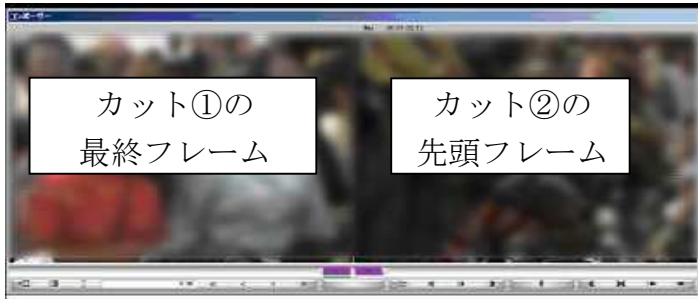
Avid の取り込み方法としては、
 ① in-out 点を決める方法
 ② in 点だけ決めて、out 点は REC しながら決める方法
 ③ in-out どちらも決めずに REC する方法
 の 3 つがあります。
 ③は、FCP では「今すぐ」ボタンを押す方法に当たります。

⑦トリム

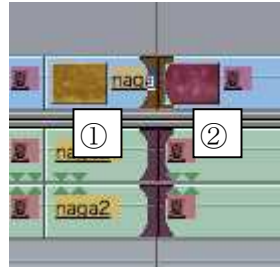
トリムボタン



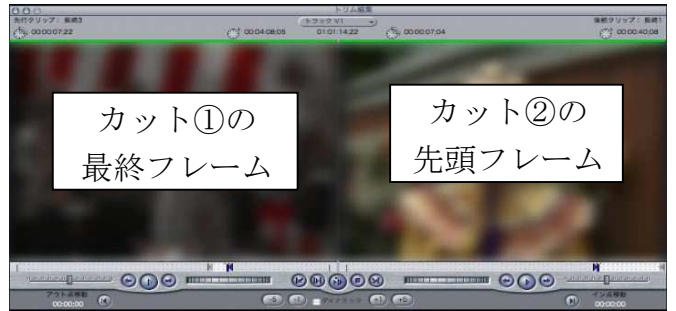
ポジションバーをカット間に移動させ、トリムボタンを押すと、トリム画面に変更になります。



⑦トリム



調整したいカット間をダブルクリック！

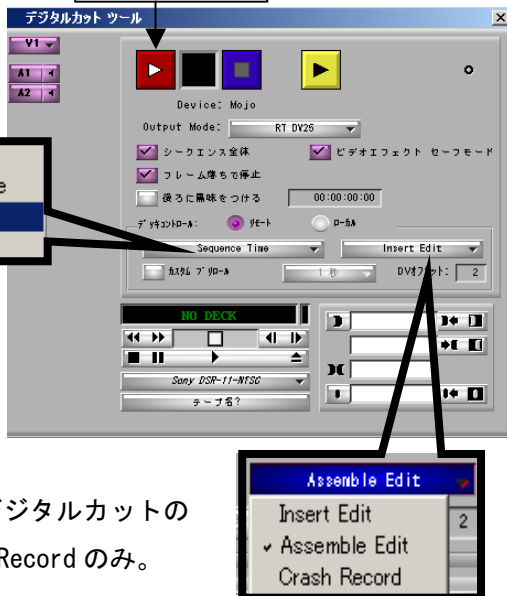


⑧書き出し

※ テープに書き出す前に、エフェクトなどをかけている場合は、手動でレンダリングをする必要があります。

「クリップ」メニュー⇒「デジタルカット」を選択

REC ボタン



IEEE1394 でのデジタルカットの場合は、Crash Recordのみ。

MarkInTime (開始点指定) ...テープの TC に合わせてシーケンスを書き出します

SequenceTime...シーケンスの TC に合わせてテープに書き出します。

⑧書き出し

「ファイル」メニュー⇒「テープに編集」を選択



※FCP では、「MarkInTime」に当たる「イン点指定」のみの書き出しになります。

※書き出し時にレンダリングが必要な部分は、自動でレンダリングされます。